

第一師長閣下

軍事極秘

決勝作戦戰備實行方針ニ關スル件

陸軍省軍務局軍事課

昭和二十年六月一日

陸軍省軍務局長
參謀本部第一部長

海軍省軍務局長
軍令部第一部長 殿

過般貴部内ニ於テ審議セラレタル首題ノ件ニ關スル當部ノ意見左
ノ通り付戰備實行上具体的ニ勧案相成度

左記

べ、本年九月迄ニ全國力ヲ戰力化シ本土決戰所要戰備ノ完遂ニ邁進
スヘキ主旨ハ同意ナルモ十月以降ニ於ケル決戰戰力ノ増強補綴
ノ爲緊要ナル部門ノ培養維持ハ依然考慮スルヲ要スルモノト思

料ス

三、戦備ノ緩急順序中陸海軍ニ關聯スル部面ハ「昭和二十年度前期

陸海軍戦備ニ關スル申合」ニ據テレ度特ニ陸軍ノ決號戰力ニ充

當セラル、海軍整備擔任ノ地上兵器ハ陸海軍合同ノ情勢判断ニ

基シ確定セラレタルモノニシテ陸軍既定軍備實行上絶對的ノモ

ノニ付之ニ支障ナキ如ク整備ノ上優先級渡力格段ノ御配慮ヲ得

度

長秋水「一一五」及桐花ノ完成、量産ニ關シテハ左ニ單據シ別

途具体的ニ協調スルコト、致シ度

ノ秋水ノ量產ハ當部ニ於テ檢討セシ所九月迄ニ三八〇機以上ノ
自達ヲ得アルヲ以テ四八〇機以上ヲ陸海共同ノ目標トシ具体

的ニ促進致シ度

尙秋水ニ關スル國海技術力ノ結集ニ關シ此ノ上トモ配慮アリ度

2 「キ一一五」ニ關スル陸軍側作戦上ノ要求數量ハ九月迄ニ二

〇〇〇機ナルモ現況ノ見透シハ一六〇機ニシテ少クモバニ

〇〇機以上ヲ確保スヘク萬般ノ努力ヲ拂ヒアリ

從テ若シ體本ニ餘力アラハ「キ一一五」ノ生産ニ協力セラレ

初期計畫ノ完遂ヲ促進セラルルハ新ニ生産ヲ企劃セラルル日
リ得策ト思料ス其ノ増加分ヲ海軍取得トセラルルニ異存ナシ

3 楠花ニ關シテハ試驗ノ成績ヲ確認ノ上陸海共同整備トシテ量
産ヲ發動スル如ク措置致シ度

尙陸軍ノ「キ七四」增産ノ爲連山ノ生産ヲ中止又ハ縮少シ其

ノ技術並工作力ヲ「キ七四」ニ増加スル如ク考慮アリ度

四 燃料ノ増産ニ關シテハ國民食糧トノ關係ヲ深刻ニ檢討シ且陸海

軍ノ競合ヲ來ササル如ク措置アリ度

尙第一線部隊現地自活促進ノ見地ヨリ松根油生產ニ關スル既定
ノ陸海援擇任地域ハ實情ニ適合スル如ク更改致シ度

五 火薬ノ増産ニ關シテハ陸海官民處用ヲ一元的ニ計畫シ火薬委員
會ニ於テ具体的ニ促進スル如ク致シ度

六 現保有飛行機ノ戰力化ニ關シテハ陸軍トシテモ凡有努力ヲ傾注
シアリテ主旨同意ナリ但シ關聯器材、部品等ノ整備ニ方リテハ

軍需省ニ於ケル重點機種ノ生產並部品整備ニ支障ナキ如ク措置

致シ度